

平成26年度泉大津市外部評価 評価結果

番号	事業名	評価結果	主な評価コメント
1	めいわく駐車対策事業	B 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○毎年度同様の啓発活動を行うのではなく、啓発方法や委託先など事業実施方法について再検討する必要がある。 ○警察と連携し、役割分担を明確化する必要がある。
2	公園維持管理事業	B 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○安全管理といった義務的な部分は、継続して市が行う必要がある。 ○自主管理公園は、市民との協働、他部局との連携を視野に入れ、公園の在り方、効果的な運用を再検討する必要がある。 ○公園の規模の大小は別にして、画一的なものではなく、地域にあった特徴のある公園の整備が必要である。
3	福祉健康農園維持管理事業	B 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○35年間同じ形で事業を行っているが、近年、ノーマライゼーションや多世代交流が謳われるなか、市民農園など、コミュニティづくりを視野に入れた事業の運用が必要である。 ○法改正により民間参入が可能となったため、市が単独で事業を行うのではなく、JAや社会福祉法人等との連携を図り、お互いの便益を実現できる事業の運用を検討するのもひとつである。
4	市税等徴収事務事業	A 継続	<ul style="list-style-type: none"> ○市税の徴収は市の根幹をなす業務であるため、今後一層の徴収率向上が望ましい。 ○大阪府(徴収機構)との連携やコールセンター等の民間活用を費用対効果のなかで検討していく必要がある。
5	フカキ夢・ ひとづくり海外派遣研修事業	B 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○研修生の市への貢献については、市が便益を得ることができ、市政に反映できるような事業の在り方やターゲット、内容を再検討するとともに、語学研修以外の事業も幅広く検討していく必要がある。 ○国際交流協会との連携を視野にいれた事業の検討が必要である。

A 継続：見直し点はなく、現行どおり継続することが望ましい。または、事業規模を拡大すべき。

B 見直し：事業は継続するが、手法や事業費分担等に見直すべき点がある。

C 休止・廃止：事業の休止、廃止が望ましい。